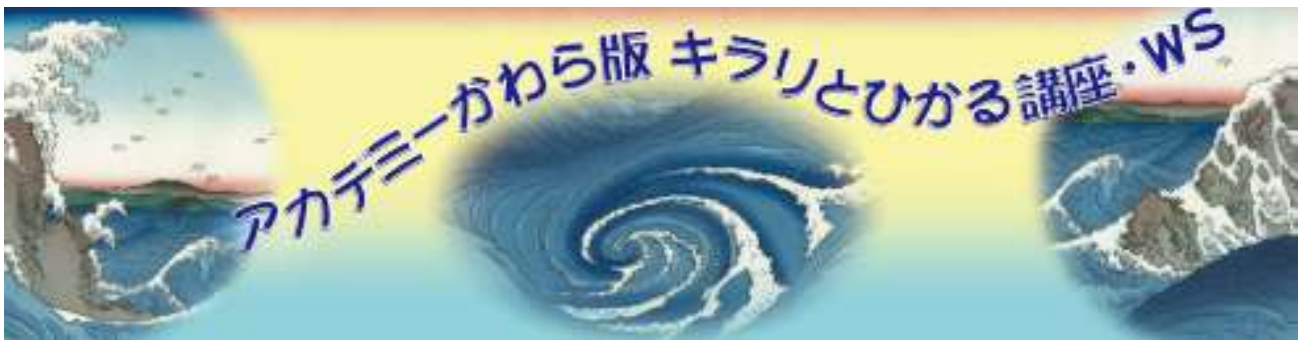




歌川広重「六十余州名所図会 阿波 鳴門の風波」より構成

**学び・歩く
かわさき** **かわさきの歴史や文化を多角的に
学び・歩いて再発見してみよう①** 

プラザ・野外 水曜日 13:30～ 100

**まち歩き
ワークショップ** **街角の文化遺産に学ぶー二ヶ領用水番外編**

プラザ・野外 木曜日 10:30～ 100

講座・WS とも、一つのテーマについて座学とまち歩きをセットで学習します。

講座は、世界文化遺産の国立西洋美術館、丸子橋架橋や水道敷設に尽力した元中原町長安藤安、今年川崎市で開催される全国都市緑化フェア、円筒分水の歴史的検証、「お散歩民俗学」目線のまちの魅力など、近代から現代に至る川崎市と周辺地域の文化財や産業遺産など盛りだくさんのテーマについて、学び、歩いて再発見します。まさしく、「目からウロコ」のまち歩きになると思います。WS まち歩きは、一つのテーマを掘り下げて、講座と同様、学び・歩く学習形態です。今回は「二ヶ領用水」について、府中で治水工事に尽力した川崎平右衛門定孝、田中丘愚の弟子田沢源太郎義章、多摩川水系支流の三沢川など、これまで取り上げられなかった人物や河川について



円筒分水

学びます。なお、WS まち歩きは木曜日午前に変更となり、水曜日午後の学び・歩くと両方受講できるようになりました。是非、セットで受講していただければと思います。（清水 正美）

オンライン講座： 川崎市市制 100 周年記念講座： **100**

テレビ・ドキュメンタリーの基盤を支える人々

プラザ 金曜日 15:00～

映像・メディア講座再開!!

映像・メディア講座は前期休講となりましたが、新山賢治（しんやまけんじ）*先生がコーディネーターを引き受けて下さり、後期講座より再開出来ることになりました。

メインタイトルは、「テレビ・ドキュメンタリーの基盤を支える人々」と題して、最前線で「事実」を記録する制作者達は何を考え、何と格闘しているのだろうか。というテーマで、まさにその最前線で悪戦苦闘している人々（ディレクター、プロデューサー、ナレーター等々）に講師をお願いし、その素顔を通して映像・メディアの核心について考える講座を設定して頂きました。

内容に興味のある方は、皆様お誘い合わせのうえ、受講をお勧め致します。詳細につきましては、後期講座のご案内パンフレットを確認願います。（石原 雅史）

* 元 NHK 制作担当理事。NHK スペシャル「インパール」、「ビルマ絶望の記録」にも参加。現在は制作プロダクションの企画舎 GRIT 代表取締役/プロデューサー。

受賞

**川崎市市制 100 周年記念式典
(7/1) で藤嶋昭名誉理事長は
特別市政功労賞を、NPO 法人かわ
さき市民アカデミー（太田猛彦理事
長）は市政功労賞（教育分野）を
受けました。!!**



“市民が生涯にわたる学習と社会参加を通して積極的に生きること支援し、活力ある地域社会の創造をめざす市民のために高い専門性を備えた継続的な学習の場の

提供を続けており、本市の生涯学習に貢献している。” <市政功労賞(教育分野)受賞理由の一部>



「近代日本の内と外」



プラザ 火曜日 10:30～

日本史講座が、「川崎市市制 100 周年記念講座」として、2024 年度後期開講いたします。

川崎市が誕生した 1924 年（大正 13 年）は、大正デモクラシーと言われ、日本に民主主義



を求める運動が起きた時代でした。24 年度後期の日本史講座は、「近代日本の内と外」をテーマに幕

末から明治・大正期にわたる近代国家の歩みを国内事情と対外関係の流れから考察します。江戸幕藩体制の崩壊の始まりから幕末雄藩の動向、列強の情勢、明治期の外交・朝鮮問題・中国観や日清戦争・日露戦争、大正新時代の光と影、帝国陸軍の成立、軍縮と軍拡の諸相を専門家による講義により読み解きます。

（阿部 秀一）



日本芸能史を多角的な視点で探る

高津 月曜日 13:30～

「キリシタン音楽と箏曲：六段と聖歌の関係は？」、「唱歌と讃美歌：小学唱歌集の原曲を探る」、「軍楽隊からシンタ、チンドン：街角に出た音楽隊の歴史」、「浅草オペラと宝塚：大正期の東西大都市の音楽文化」、「ブギとひばり：歌謡曲にジャズが与えた影響」などなど…。いかがです

か、どれもこれも気になりますか。アジア各地の音楽、なかでも中国・朝鮮の音楽、文明開化の潮流の中で押し寄せる西洋音楽、そしてジャズ、とても沢山の「出会い」が今の私たちの「音感」を形作っています。今期は古代から現代にいたるまでの音楽シーンに隠された様々な「出会い」について考える、いつもと違う『特別篇』です。

（重藤 和義）



地域社会に貢献している川崎の会社と人々 その 28

プラザ 木曜日 13:30～ 100

本講座は、地域社会に貢献している川崎の会社と人々から活力がもらえ、川崎市民として誇りに思える内容です。

2010 年度後期から始まり、今回で 28 回目、講演や見学をした企業や団体数は 270 以上、また受講生も延べ 1600 人を超えています。

今回の内容は、①世界でも有名な企業の講演や工場見学②川崎市の動物公園のなかなか聞けないお話と見学③働きたいママのサポートや働く社員の幸せを考える会社のお話など、盛りだくさんとなっています。

私、去年の受講により川崎の新たな発見があり、良さ凄さを知る事が出来ました。皆様方にもその感動を味わって頂き「地元愛」をより深めませんか。

（企業連携世話人 居山 浩）



COLORS
FUTURE!
ACTIONS
KAWASAKI 100th

東ユーラシアの歴史（5～12 世紀）
～随唐と北方遊牧民族～

プラザ 金曜日 10:30～

東ユーラシアは、秦漢帝国や匈奴帝国の衰退後、五胡十六国の時代に入りました。その中から、鮮卑拓跋氏による国家建設が始まりました。



玄奘三蔵

ここから 2024 年度後期世界史講座「東ユーラシアの歴史（5～12 世紀）」が始まります。

東ユーラシアは、北方のステップ（草原）地帯、中間の乾燥砂漠地帯、南方のモンスーン帯があり、本講座では、ステップ地帯の遊牧民を中心に上げます。

拓跋系の国家は、北魏から隋を経て遊牧民と農耕民を支配する大帝国となった唐にいたります。ステップ地帯では突厥・ウイグルが、その後

拓跋系の国家は、北魏から隋を経て遊牧民と農耕民を支配する大帝国となった唐にいたります。

契丹・女真などの民族が次々と登場し繁栄しました。その間、遊牧民と農耕民の抗争、交易、交流が新しい時代を切り拓いていきました。皆さんと一緒に、このダイナミズムに溢れた前近代の東ユーラシア世界を心ゆくまで楽しみましょう。

（中澤 晶人）



新百合ヶ丘で開催、3つの講座

一つの講座を3回で完結

101

新紙幣の主役たちの素顔

新百合 火曜日 10:30～

7月3日からおれの顔が20年振りに変わりました。新たな



国立印刷局 HP より
な主役として、日本資本主義の父「渋沢栄一」、日本初の女子高等教育機関である英学塾の設立者「津田梅子」、近代日本医学の父「北里柴三郎」の登場です。各分野で今日の礎を築いた先駆者の偉業を知ることは、これから日々目にする私たちにとって意義あることです。

102

大正ロマンの画家・竹久夢二の魅力

新百合 火曜日 10:30～



竹久夢二美術館
生誕 140 年、没後 90 年、「夢二式美人」を描き今なお多くのファンを持つ、恋多き人間性豊かな画家竹久夢二。美人画の他、挿絵作家、「宵待ち草」を作詞した詩人、グラフィック・デザインの草分け、など多彩な業績を振り返るとともに終生、野にあって新しい美術のあり方を探求した足跡についても迫ります。

103

「昭和天皇拝謁記」を読む

新百合 木曜日 16:30～

初代宮内庁長官田島道治の昭和天皇とのやりとりの記録、日記、書簡などを収めた昭和天皇拝謁記（全 7 巻）は、戦後天皇制研究の第一級資料です。講座では政治学者の原武史先生を講師に、



岩波書店

「拝謁記」全体から浮上する昭和天皇の新たな人間像（天皇観、政治・軍事観、人物観、宗教・国土観）に迫り、象徴天皇制の実態を考察します。



「高解像度赤色立体地図」を読み解く
～川崎・多摩地区地形から判ること

新百合 水曜日 15:00～ 100

2023 年度後期より再開しましたアジア航測連携講座が、「川崎市市制 100 周年記念講座」として、2024 年度後期開講いたします。『「高解像度赤色立体地



<https://www.rrim.jp/> より

図」を読み解く 「赤色立体地図とは」アジア航測 HP より～川崎・多摩地区の地形から判ること～』をテーマとして、「赤色立体地図」を通してさまざまな視点から川崎を解明します。赤色立体地図の発明者である千葉達郎氏と地図、歴史、環境など様々な専門家による講義により、微地形から川崎・多摩地区の変遷・いきもの・歴史との関係を読み解きます。最終回は「川崎の地形と 2 万年の歴史～赤色立体地図で見る遺跡の立地と分布～」をテーマに野口淳講師の講義で締めくくります。

（アジア航測連携講座担当 阿部 秀一）

現代事情

選挙で見る 2024 年の世界情勢



プラザ 月曜日 10:30～

2024 年は、世界人口の約半数に及ぶ国・地域で選挙が実施される、まれにみる選挙イヤーであり、結果次第では、民主主義が岐路に立つとも言われています。世界各地の特徴的な選挙として、ヨーロッパ議会選挙（6 月）、オランダ総選挙（23 年 11 月）、ロシア大統領選挙（3 月）、米国大統領選挙（11 月）、インド総選挙（4～5 月）、韓国総選挙（4 月）を取



VOTE

り上げ、選挙の展開や結果、意義を明らかにし、
変容する世界政治の将来を展望します。

（芦澤 康夫）

活躍する
科学・技術

空・海・陸の大規模観測と地球未来予測

プラザ 金曜日 13:00～

地球科学の難しさ、それは物理学や化学のよう
な実験が出来ないことです。だから地球の大気・
海洋・陸地で起きる現象に関しては、観測によっ
てデータを集め、それを解析して発生と運動のメ



地球深部探査船「ちきゅう」とは
＜海洋研究開発機構 HP＞

カニズムを明らかに
し、その後の変化を予
測しなければならな
かったのです。

その観測を、昔は簡
単な器具を用いて人の

手で行っていました。それでは多くのデータを集
めることが出来ず、未来予測も限られたものに
どまっていた。

その問題を解決し、大規模観測を可能にしたの
が観測機器と観測技術の進化です。今研究者たち
は、AI やロボットなど最先端の技術を駆使して、
私たちの住む地球が刻々と変化する様子を記録
し、その未来を予測する研究に挑んでいます。

この講座では、今期も地球科学各分野の研究者
が、大規模観測と未来予測の現状と今後の展望
を、分かりやすく解説します。

（世話人 高橋 邦晴）

イグゼレント
I

「世界を旅する③インド・ツアー」

プラザ 水曜日 10:30～

皆さんは「インド」と聞いて何を一番に連想し
ますか？ お釈迦様が生まれた仏教発祥の地、ガ
ンディーと非暴力・不服従の独立運動、モディ首
相とヒンドゥー至上主義、辛いけど病みつきのな
るカレー等々。そのインドは 21 世紀に入り目
を見張る変貌を遂げ、「グローバルサウス」の代表
格と言われるように、世界をリードする国となり
つつあります。

人口世界一となった
インドの生産年齢人口
は 9 億 5 千万人で、
中位年齢は 28 歳。IT
大国でもあるインドの
経済成長の源は、この



人口ボーナスにもあるでしょう。一方で格差社会
であり、宗教対立は厳しく、スラムは拡大してい
るとも言えます。それらすべてを含めた「イン
ド」を学びましょう。

（飯田 信康）



日本史の特別講座のご案内

2024 年度日本史特別講座

天皇・貴族・武士の都を旅する

—奈良・京都・鎌倉の様相—

時 間：10 時 30 分～12 時 00 分

会 場：川崎市生涯学習プラザ 4 階 401 大会議室

定 員：140 名(対面のみ)

受講料：各回 1,500 円(当日会場の受付にて集金)

第 1 回 8/7(水) 古代から中世の三都諸相を眺める
元日本大学教授 関 幸彦

第 2 回 8/21(水) 平城京・奈良とはなにか
学習院大学講師 遠山 美都男

第 3 回 8/28(水) 平安京・京都とはなにか
元日本大学教授 鈴木 哲

第 4 回 9/ 4(水) 武士の都、鎌倉とはなにか
元日本大学教授 関 幸彦

認定 NPO 法人かわさき市民アカデミー

発行人 広報・地域連携部会

編集人 かわら版編集委員会

川崎市中区今井南町 28-41

川崎市生涯学習プラザ 3F

電話 044-733-5590 FAX 044-722-5761

問合せメールアドレス HP はこちら↓

info@kawasaki-c-academy.jp

https://kawasaki-c-academy.jp/

